

市議会議員 まとは慎一皆様と歩んだ4年間

ごあいさつ

皆様に御付託を頂きました市議会議員としての4年間の任期が終了いたしますが、最後まで実りある市政実現のために邁進いたします。

市民の皆様のご付託を頂いた貴重な任期です。全ての議会において多くの方々のご意見を聞かせて頂き、多くのテーマの質疑を重ねて来ました。一度取り組んだテーマは必ず追いかけて、一時的な議論にしない事を自らの方針として取り組んで来ました。皆さんに頂きましたご意見を形にしていける議員を目指して走り抜けてまいりました。今後ともご指導、ご支援の程よろしくお願い致します。

堺市議会議員

的場 慎一

■まとは慎一ネットラジオ配信に挑戦

現在までに約2年間、50回以上の配信を続けています。ゲストに街づくりを行っている方々や西林克敏府議会議員、馬場伸幸代議士なども交えてタイムリーな話題でラジオ番組をお送りしています。iPhoneやiPadなどをお持ちの方はPodcastアプリからの場慎一と検索。私のホームページでもお聴き頂けます。



的場 慎一

検索



■まとは慎一プロフィール

1969年生まれ 49歳。

産業機械設計・アウトソーシング会社経営。

大阪府立狭山高校卒

神戸学院大学法学部卒

▶2008年 (社)堺高石青年会議所第54代理事長

▶2013年 市議会補欠選挙にて初当選

▶2015年 統一地方選挙を経て現在2期目。

より実践的に

～まとは慎一4年間の軌跡～

実務重視で！

その他本会議の取り組み

- ・大阪全体の発展と堺市
- ・泉北ニュータウン人口減少対策
- ・府営住宅の余剰地活用
- ・道徳教育の推進
- ・保育士確保対策 など



小学校と同じく中学校でも全員対象の給食を実施することを4年間継続して本会議代表質問で求めてきました。今後の中学校給食のあり方を話し合う場を作っていくところまで議論を進めてきました。

中学校給食

本会議での実績

泉北高速鉄道の利便性向上

泉北高速鉄道民営化に続いて、堺市による「通学定期の補助」を市議会就任当初から議会でも求め続け、2017年実施となりました。

なかもず駅での地下鉄乗り継ぎ改善にも継続的に取り組み、現在では地下鉄大阪メトロが作成した改善案にて



(南海中百舌鳥接続計画案)



(平成29年6月9日本会議にて改善案を示す。)

住民説明会への取り組み

泉ヶ丘、三原台地域に移転予定の近大病院。移転について地元住民に対する説明会の開催を2年間議会でも求め続け、昨年実施された。新たな街づくりは住民と丁寧な話し合いを続けることが必要。今後、児童自立支援施設や新たなゴミ処理場計画などの動きもある。行政は住民とともに歩んでいかなければならない。住民説明会の重要性を議論してきました。



(平成30年11月17日近大移転説明会)

委員会での実績



平成27年度 産業環境委員会

中小企業の人材確保
新しい産業を伸ばす
戦略的な観光政策
ゴミ削減、ゴミ処理計画
ハコモノ行政の運営費増について

平成28年度 文教委員会

積極的な中央図書館のリニューアル、
中学校給食実施について、など

平成29年度 健康福祉委員会
平成30年度 健康福祉委員会

高齢者施策・介護予防政策の必要性、
依存症対策、がん検診無償化実施を求めて、女性のガン対策の推進、
動物の殺処分ゼロへ、待機児童ゼロへ、
介護人材の確保政策の必要性、
介護保険料金値上げ抑制へ、介護と医療の連携強化を求めて、など

がん検診無償化

↓
実現!



平成31年第一回議会
健康福祉委員会質疑3月1日(金)

■依存症対策を進める

堺市の依存症支援計画を作ること
を求めた。

■養育費を確保する

明石市、大阪市でも実施される養育費確保への保証制度を堺でも求めた。

■保育士を確保する

保育士確保に向けての支援事業。これから保育士になるうとする学生自身のニーズを把握しなければ効果が出ないと意見。

■女性のがん対策

集団検診に保育サービスが拡充された。しかし、土日に開催しないとその効果が半減すると指摘し、集団検診の完全土日実施を求めた。

■介護予防事業について

介護予防事業が新規に行われる。民間に事業を委託し効果があつた分、報酬も増やす制度を導入。評価基準など質疑し、多くの市民に効果が広がる展開を求めた。

皆さんの地域の声を形に！

地域の皆さんのお声を頂いて、小さな事から大阪府と連携が必要なもので4年間、取り組んでまいりました。主要なものとして2点紹介いたします。

泉ヶ丘勤労者体育センター跡地利用の要望活動

地域利用などにつながる跡地利用をと地元地域の方々と大阪府や堺市に対して要望活動。平成30年7月末に東大谷高等学校と契約するに至り、地域利用についても協議できるように。



荒山公園の歩道拡張

多くの皆さんからお声を頂き、要請して来た荒山公園の歩道拡張。今任期の平成28年末にかけて整備されました。



竹山市長問題

近年まれに見えない程大きな政治とカネの問題。竹山市長の後援会、政治資金管理団体において、数年に渡る収支報告書に問題が続出しています。多額の寄付金収入、パーティー券収入などが未計上、ずさんであった政治資金の全貌把握と説明の準備に1ヶ月もかかる非常事態。堺市の7000億円を超える皆さんからお預かりしている税金の使い道を決定できる権限を持つ市長のため、誰からお金をもらって何に使ったのかわからなければ、公正な予算を組んでいたのかのチェックもできない。そのため、維新の会は正確な説明資料を竹山市長に求め、追求を続けています。

身を切る改革を実行中！

大阪維新の会堺市議会議員団はこれまで、議員の報酬2割削減条例を重ねて提案してきましたが、他政党の全てが反対し否決されています。しかし、財源を生み出す行政の改革を進めるためには、政治家が身を切り、自らで財源を生み出し、向かって行くことが必要です。そこで大阪維新の会堺市議会議員団としては自主的に報酬2割削減を実践しています。そして堺市民の想いとして今年度も熊本市、高槻市、茨木市、北海道へ寄付させて頂いています。今年度の総額は3000万円となっています。今後堺市議会において「身を切る改革」の実行に向かって議論を行ってまいります。

■市政に関する相談やお問い合わせは

大阪維新の会
まとはば慎一
市政相談事務所

〒590-0103 堺市南区深阪南 342-12

☎072-230-1887

WEB: <http://www.ishin-matoba.com/>



@matobashin shinichi.matoba.9